



新年にあたって

あれから何年という時の、私にとってのメルクマールは、ニュース前号で住谷秀次さんが取り上げられた1941年12月8日の日米開戦の日が起点です。当時国民学校3年生だった私は、勇ましくラジオから流れた大本営発表の報道士官のかん高い声が耳にこびりついていました。それから12月8日は大詔奉戴日(宣戦布告の日)とされ記念されました。が、時は流れて70年、私の人生の殆どが含まれますが、日本は大損害を受け、原爆まで落とされて1945年8月15日にはあえなく米国など連合国に無条件降伏して、米国の軍事基地の島になってしまいました。

国内政治の面では、永年の自民党の政権支配が動脈硬化を来して、昨年の総選挙による政権交代となり、もう少しましな民主党政権にとって代わられました。しかし、対米軍事面では従来からの懸案、沖縄の普天間基地の代替地が決まらず、大騒ぎ。識者やマスコミはアメリカの顔色をうかがって、早く決めないと問題がこじれる、と矢の催促です。私は、日米安保をどうするか、今の状態を半永久的に続けるのかを見極めた上で議論すべきなのに、と歯がゆく思っています。

アメリカは、核の傘と基地で日本を守ってくれるのだという説に、私は全く同意しません。日本をどこから守っているのか、どこが攻めてくるか、です。

はっきり言えば、日本には、核の傘も基地もいらないのです。あることがかえって危ないのです。外国の基地はすべて撤去してほしいのです。

そのためにこそ、戦後の極めて恵まれた時期に平和憲法が生まれ、9条が制定されたのです。そして、この9条の理想を世界に拡げて行くことが世界平和への道なのです。

したがって、私たちはこの憲法9条を掲げて諸問題に対処し、今後とも頑張っていくことを年の初めに声高く申し上げたいのです。そして九条の会に集まる仲間の皆様、今年もよろしくとお願い申し上げ、年の初めのご挨拶にかえます。

会長 野間口 至 (代田5丁目)

オバマと鳩山のチェンジ

2009年秋、鳩山新政権発足とともに最大の課題として浮上してきたのが普天間基地問題です、前自民党政権がアメリカとの「合意」だと言う名護市辺野古沿岸部への移設か、「マニフェスト」で公言している、また沖縄県民の根強い強力な意思である県外移設か・・・。

鳩山政権は、この難問を取り敢えず半年間先延ばしにした。

1959年、演劇学校の生徒だった私達も、日米新安全保障条約調印(6月発効)をめぐって学習会を重ね、安保阻止国民運動として「安保体制打破、新劇人会議」を結成し、闘ってきました。これは戦後初めて新劇団が団結して闘った行動でした。そしてまた、演劇公演を通して、軍事基地のなかの沖縄県民の怒りをこの目で見てきました。

さて、テレビ・新聞等のメディアをはじめ国民は、この事を日米関係の危機、とか信頼性の喪失、はたまた鳩山首相の軟弱外交とまで言って事の本質を「乖離」させています。

今こそ、外国の軍隊が独立国に60年間にわたり駐留し映けることの不自然さの認識を取り戻し、日米同盟の安全保障、地位協定の見直し、経済、産業協力などについて対話を積み重ねてゆく時ではないでしょうか、

したがって、基地の“たらいまわし”でなく、撤去し、安全保障条約を破棄することなしに、日本の真の独立はないのです。

しかし、前自民党政権の親戚の方が多い鳩山政権、どこまで本気でやれるかどうか・・・

千賀 拓夫 (代田4丁目)

～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、
「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめてみましょう ～
+++ このニュースを、ぜひ、周りの人に広めてください。 +++

学習会：衆議院比例定数削減と憲法9条

昨年の総選挙の民主党「マニフェスト」は、鳩山政権の下で、実行に移されています。その第1項に「ムダづかい」があげられ、「衆院定数を80削減」とされています。

現在180議席の比例代表が100になるということです。

昨年の各党の得票数に基づく各党の議席配分の試算が、下記書籍12ページに記載されています。その結果、民主党64, 2%→68.5%、自民党24.8%→23.5%で、この2党の議席の占有率は89%から92%に増加します。ちなみに得票率は両党合わせて、約70%です。

今でも、民意を反映していない選挙制度が、ますます、「大政党」に有利となってしまいます。このことが、

今後の政治や、憲法9条をめぐる動きにどう影響してくるか、我々はどうか、どう行動すべきか、などを学習します。

講師：坂本 修 弁護士

「衆議院比例定数削減とは何か」(新協出版社)の著者

日時：2月28日(日) 午後2時から4時

場所：カラオケ店「ああ星董館」(クレープ「街の灯」横)

資料代：500円



カラオケ 梅丘1-16-4
ああ星董館 Tel3439-0902

集会等の紹介

1月24日(日) 13:30~16:00

学習講演会：「世界に広がる平和の変化と日米同盟」 川田 忠明(日本平和委員会常任理事)

会場：烏山区民センター 第4会議室 参加費：300円

憲法9条を愛する烏山地域の会

2月4日(木)~14日(日) 劇団東演 公演

「貧乏物語」(井上ひさし/作 須藤黄英/演出)

会場：東演パラータ 代田1-30-13

一般：3700円(4人まとまったら割引あり)、シニア：3500円

連絡先 Tel 03-3419-2871

2月13日(土)、27日(土)、3月13日(土) 13:00~15:00 ピースセミナー

① 2/13 「戦争 紛争解決と平和構築への手法」 伊勢崎 賢治(東京外語大教授)

② 2/27 「現代アフリカの現状と課題」 勝俣 誠(明治学院大教授)

③ 3/13 「声なき声を伝える カンボジアの村から」 安田 菜津紀(フォトジャーナリスト)

会場：三茶しゃれなあど 主催：世田谷区教育委員会

申込先 世田谷コール(2月6日まで)

Tel 5432-3333 Fax 5432-3100

お詫びと訂正：前号のNewsで、以下の誤りがありました。訂正します。

* 標題が、「第14号」となっていましたが、「第13号」でした。

* 住谷秀次さんの「12月8日 太平洋戦争開戦日によせて」

10行目 9月1日 → 9月18日 関東軍閥 → 満州軍閥

13行目 ですが、信仰に → ですが、神風信仰に

お願い：ニュースの原稿を募集しています。400字位で、お近くの世話人までお寄せください。

日本国憲法

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない

